

大阪ガスグループ 新中期経営計画 (2015年3月期-2017年3月期)

Catalyze

当社グループは2009年3月に、長期経営ビジョン「Field of Dreams 2020」を策定し、2014年3月期までの5年間、この計画に基づいて事業活動を進めてきました。

引き続きこの長期経営ビジョンの方向性は維持しながら、一方で2009年以降の経営環境の変化を踏まえて、2014年3月に「Field of Dreams 2020」の第2フェーズとなる新中期経営計画「**Catalyze Our Dreams**」(2015年3月期-2017年3月期)を策定・発表しました。

大阪ガスグループがめざす姿

グループの強みを活かして積極的に事業領域を拡大し、多様な事業がワールドクラスに進化することでお客さまや社会を元気にする企業グループとなることをめざします。



Catalyze Our Dreamsの考え方

長期経営ビジョン「Field of Dreams 2020」のめざす方向性

- ① ビジネスフィールドの拡大 ② 強靱な事業ポートフォリオの確立

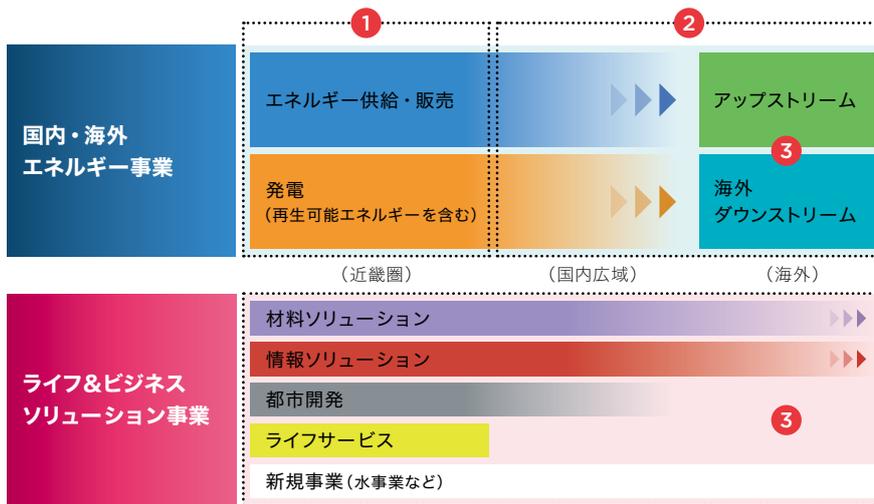
当社グループを取り巻く環境の変化
東日本大震災、電力・ガスシステム改革、シェールガス革命など

**「めざす姿」の実現に向けた取り組みを加速し、
競争を勝ち抜く実力を身に付ける**

- ▶ 電力・ガスシステム改革を見据え、総合エネルギー事業に進化する
- ▶ グループとしての成長を継続していくため、電力、海外エネルギー、材料ソリューションなど、今後の成長が期待される領域を中心に積極的な事業拡大に挑戦する

Our Dreams

重点テーマ



① 近畿圏エネルギー事業の強化

当社グループのコアビジネスである近畿圏におけるエネルギー事業は、お客さまの多様なご要望にお応えできる「総合エネルギー事業」へ進化します。

② エネルギー事業のエリア拡大

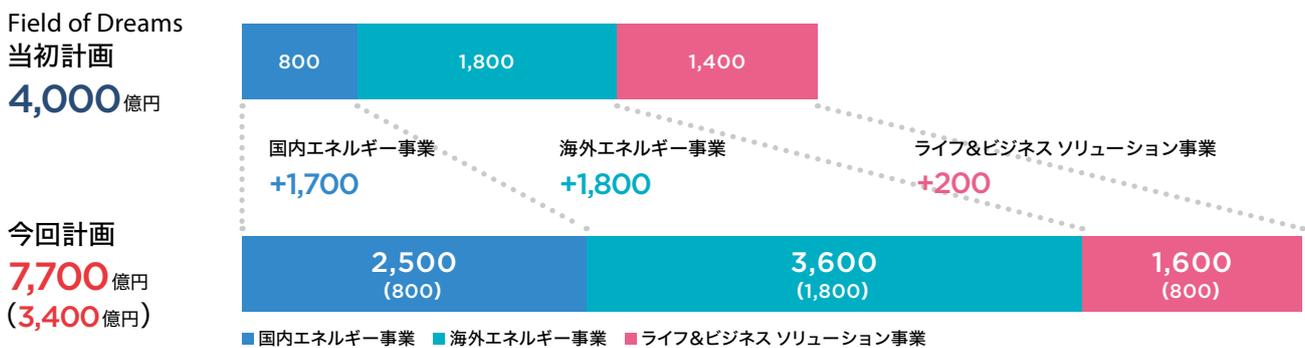
当社グループの持つノウハウを活用して国内外におけるエネルギービジネスの拡大を実現します。

③ 次なる「事業の柱」の確立

海外におけるエネルギー事業や、ライフ&ビジネス ソリューション事業において、当社グループの持つ強みを活かし、成長市場での事業拡大に挑戦します。

投資計画

新規事業拡大投資(2015年3月期-2021年3月期)



目標とする経営指標

		2017年3月期	2021年3月期
収益性指標	ROA	3.5%	4.5%
	ROE	8.0%	9.0%
健全性指標	D/E比率	0.7 倍程度	
	自己資本比率	50% 以上	
株主還元	連結配当性向	30% 以上*	
	自社株式取得	投資や財務の状況などを総合的に勘案し、機動的に実施	

* 短期的な利益変動要因を除く